

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	社会福祉法人 アンサンブル会					
代表者名	氏名	小椋 年男	役職名	理事長		
主たる事務所の所在地	長野県下伊那郡松川町元大島1339番地1					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	85 社会保険・社会福祉・介護事業				
主たる事業の概要	就労継続支援B型事業所					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	91.28	86.71	90.34		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	172.88	171.15	171.07		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>					
自動車の台数	台	30		30		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>					

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度
------	------	----

計画期間	2022	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	事務所内に掲示する。（閲覧可能時間AM9：30～PM4：00、担当部署 総務、連絡先0265-34-0226）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

事業活動の効率化と施設利用者への配慮を常に意識し温室効果ガス排出抑制に務める

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

温暖化対策責任者の役割・・・排出量の把握及びエネルギー消費の必要性確認並びに省エネに関する組織内の活動を統括する。

社会福祉法人 アンサブル会理事会  
温暖化対策責任者(理事長)

削減検討委員会

施設長会

#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ①理事会での検討・・・年3回
- ②削減検討委員会での検討・・・年3回
- ③施設長会での検討・・・年2回

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	172.88	t-CO <sub>2</sub>	延床面積	4.03	単位	1000m <sup>2</sup>
2021年度	調整後排出量	172.88	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	42.90	t-CO <sub>2</sub> /	1000m <sup>2</sup>
目標年度	目標排出量	171.15	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	42.47	t-CO <sub>2</sub> /	1000m <sup>2</sup>
2022年度	目標削減率	1.00	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	初年度削減目標は1%削減する。						
第一年度	排出量	171.07	t-CO <sub>2</sub>	延床面積	4.03	単位	1000m <sup>2</sup>
	削減率	1.04	%	原単位	42.45	t-CO <sub>2</sub> /	1000m <sup>2</sup>
2022年度	調整後排出量	171.07	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	1.04	%	
	削減率	1.04	%				
排出量等の増減理由	各事業所の省エネ性能に関する意識向上により削減が出来たと思います。2023年度に1事業所が増えることになりそうですが、意欲的に地球環境保全意識を高めていきたいと思っています。						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	延床面積		単位	
	削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021 年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	自動車		ハイブリッド車種での送迎	2022	0.12		
2	エネ起	110203	エアコン交換による省エネルギー化	2022	0.15		
3	エネ起	130101	設定温度、湿度の適正化	2022	0.15		
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	15	172.88	15	171.07				
合計	15	172.88	15	171.07				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	0	0		
合計	0	0	0	0
自動車総数	30	30		
次世代車導入割合				

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	従業員に対し公共交通機関での通勤を促すと共に事業活動においても利用することに配慮する。
自転車の利用促進	銀行、ポスト、役所への往来は極力徒歩や自転車を利用する。
来客者の交通対策	最寄り駅から徒歩時間数を周知する。
物流の合理化	プロパンガスや灯油配送は適時に行い配達回数を削減する。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<p>徐々にではありますが、エネルギー使用量を減らす事が出来ました。各事業所の取り組み度合いに温度差が在りますので会議を通じて意識向上を常に心掛ける体制を築き上げたい。</p>
--